

平成 25 年 5 月 10 日

各 位

会社名 株式会社アサカ理研  
 代表者名 代表取締役社長 山田 慶太  
 (JASDAQ・コード5724)  
 問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 忍  
 電話 024-944-4744(代)

平成 25 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社グループは、平成 25 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間の業績について、平成 24 年 11 月 9 日に公表しました連結業績予想と、差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異について  
 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	5,401	97	79	43	17 円 29 銭
実績値(B)	4,781	152	154	95	38 円 42 銭
増減額(B-A)	△619	55	74	52	—
増 減 率	△11.5%	56.9%	94.1%	122.2%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 24 年 9 月期第 2 四半期)	7,322	165	52	29	11 円 86 銭

2. 差異が生じた理由

当第 2 四半期連結累計期間においては、取引形態変更による受託加工取引の割合が想定以上に上昇したことを主要因として、主要製品である金の販売数量が当初計画を下回りました。

この結果、連結売上高は、前回予想に対して 619 百万円減少し、4,781 百万円となりました。

利益面では、前述した取引形態変更見合分の売上高減少の影響は無く、堅調な金属相場やコスト削減努力により、152 百万円の連結営業利益、154 百万円の連結経常利益、95 百万円の連結四半期純利益となり、いずれも前回予想を上回りました。

なお、当社グループの主要な取引先が属する電子部品・デバイス工業分野の生産活動が依然として先行き不透明であること等を勘案した結果、通期業績予想の修正はございません。今後、修正する必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上